

平成24年度事務事業評価シート(23年度実施事業分)

事業番号	07 03 01	中期総合計画主要施策番号	2-02,2-07	担当課	部・課	観光部観光振興課	
事業名	観光誘客促進事業				内線	3540	
					E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H19 ~	根拠法令等	「観光立県長野」再興計画				
実施方法	県が直接実施、(社)信州・長野県観光協会への負担金					国庫・県単	県単独事業
事業の概要等	目的(必要性)	長野県の特性を生かした旅行商品づくりの促進やプロモーションの実施などにより、訪れたお客様に「もう1か所」「もう1泊」「もう1コイン」「もう1度」と思われるような、新たな旅の魅力を積極的に創造・発信し、観光誘客を図る。					
	対象	・観光旅行者 ・観光関係事業者					
	目指すべき姿	新たな旅の魅力を創造・発信し、誘客の促進を図る。 (H24年度までに観光利用者数を1億人以上にする。)					
	事業内容	・地域の魅力ある旅行商品づくり(コンテンツ開発、旅行商品化の促進、信州エコ“泊”覧会への加入促進) ・各種プロモーション(信州の道ホットインフォメーション、食と収穫の祭典スタンプラリー)の展開 ・県内周遊を促進するキャンペーン(信州ぐるっと“食と収穫”の祭典キャンペーン)の展開					
事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・需用費:1,712千円(食と収穫の祭典パンフレット、ポスター印刷代ほか) ・負担金:20,881千円(「おひさま」広域観光推進連絡協議会、県観光協会) ・役務費:457千円(ポスターJR駅掲出料ほか)
	最終予算額 (A)		千円	27,312	10,167	29,561	
	決算額 (B)		千円	26,881	8,679		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	25,003	8,679	3,990	
	概算人件費	従事する職員数	人	3.00	3.00	3.00	
		概算人件費 (C)	千円	24,951	24,774	24,774	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	51,832	33,453	54,335		
事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	観光モデルプラン提案数(活)		件	204	568	300	・メディアトリップの実施 15回 ・商談会の開催 6回
	信州エコ“泊”覧会登録施設(新規分)(活)		件	3	1	50	
	食と収穫の祭典スタンプラリー応募者数(活)		通	2,420	2,125	2,500	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>						(活動指数が複数あり、該当する経費を明確化できないため、算出できない)
事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	・観光モデルプランを新たに150プラン以上提案(H20~24)する。 ・信州エコ“泊”覧会の新規登録施設を獲得する。			・観光モデルプラン提案は、568プランで大幅に増加し、また、新たな信州エコ“泊”覧会登録施設数は1施設であった。 ・高速道路の休日上限1000円割引が23年5月で廃止されたこともあり、「食と収穫の祭典スタンプラリー」応募数は前年度(2,420通)を下回る2,125通となった。 (参考) ・H23観光地利用者数は、東日本大震災等の影響もあり、延べ84,349千人で対前年比 2.8%と減少した。			b 期待どおり
事業の課題	区分						判定の説明 ・東日本大震災等の影響による旅行需要の不振、円高等による経済状況の低迷によって県内の観光地においても厳しい状況が続いている。 ・観光旅行者の主な交通手段として自動車占めるなか、食や体験など多様化する観光ニーズに対して、県・市町村・観光事業者が役割を分担して、効果的にプロモーションを展開していく必要がある。 ・観光客の周遊を促進する観光マップの作成や街道歩きを促進する事業の展開により、滞在時間の延長と更なる観光誘客に努める必要がある。
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少			
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	・当該年度の核となる県内の観光催事・素材を最大限活用するとともに、多方面の関係者との連携を強化し、効果的なプロモーション・情報発信を行うことにより、新しい旅の魅力を提案し、県内周遊を積極的に推進する必要がある(平成24年度は、信州四季旅特別キャンペーンにより集中的に実施)。					
	特記事項						